

## 調査計画

### 1 調査の名称

油糧生産実績調査

### 2 調査の目的

国民の食生活上欠くことのできない植物油脂の生産状況等を把握し、植物油脂施策の基礎資料とすることを目的とする。

### 3 調査対象の範囲

#### (1) 地域的範囲

全国

#### (2) 属性的範囲

年間原料処理実績が 100 トン以上でかつ 1 日当たりの原料処理能力が 10 トン以上の植物油脂製造工場を有する企業

### 4 報告を求める個人又は法人その他の団体

#### (1) 数

約 40 企業

#### (2) 選定の方法（☒全数 ☐無作為抽出 ☐有意抽出）

（一社）日本植物油協会等の名簿に基づき作成した「植物油脂製造企業名簿」のすべての企業を対象とする。

### 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

#### (1) 報告を求める事項

ア 品目別の原料の処理量及び月末在庫

イ 品目別の油脂（原油）の生産量及び月末在庫

ウ 品目別の油かすの生産量及び月末在庫

#### (2) 基準となる期日又は期間

毎月末現在

### 6 報告を求めるために用いる方法

#### (1) 調査組織

農林水産省－民間事業者－報告者

#### (2) 調査方法（☐調査員調査 ☒郵送調査 ☒オンライン調査 ☒その他（ F A X ））

農林水産省が調査実施前に報告者に対し調査票の回答方法（郵送、オンライン（電子メール）又は F A X）を確認の上、次のとおりの方で行う。

ア 郵送による回答

民間事業者から報告者に対して、郵送により調査票を配布・回収する方法で行う。

イ オンライン（電子メール）による回答

民間事業者から報告者に対して、電子メール（報告者の電子メールアドレスは事前に確認）により電子調査票を配布（送信）・回収（報告者が返信）する方法で行う。なお、電子調査票の送受信に当たっては、電子調査票が保存されているファイルに対して、調査対象ごとに異なるパスワードを設定したセキュリティ対策を講ずることとする。

## ウ FAXによる回答

民間事業者から報告者に対して、郵送により調査票を配布又は電子メールにより電子調査票を配布（送信）し、FAXにより調査票を回収（報告者が送信）する方法により行う。なお、FAXによる調査票の送信に当たっては、調査票の送信前後に、報告者と民間事業者の双方において、調査票の送付・受取の確認連絡によるセキュリティ対策を講ずることとする。

なお、民間事業者への委託内容は、調査票の印刷・発送、調査票の回収、督促、データ入力等

## 7 報告を求める期間

### (1) 調査の周期

毎月

### (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査月の翌月の10日

## 8 集計事項

次に掲げる集計を行う。（詳細は調査事項一覧を参照）

### (1) 月別結果

ア 品目別の原料処理量、油脂（原油）生産量及び油かす生産量

イ 品目別の原料在庫、油脂（原油）在庫及び油かす在庫

### (2) 年別結果

ア 原料の品目、月別の処理量及び在庫

イ 油脂（原油）の品目、月別の生産量及び在庫

ウ 油かすの品目、月別の生産量及び在庫

## 9 調査結果の公表の方法及び期日

### (1) 公表の方法

e-Stat 及び農林水産省ホームページにより公表する。

### (2) 公表の期日

月別結果を調査月の翌月下旬までに、年別結果（1～12月）を調査年の翌年3月下旬までに公表する。

## 10 使用する統計基準

本調査の対象は、植物油脂の企業を対象としており、集計結果についても植物油脂の原料品目ごとに表章を行うものであることから、調査対象の選定及び集計結果の表章に統計基準を使用しない。

## 11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

### (1) 保存期間

ア 記入済調査票（原票）：調査実施年の翌年の4月1日から起算して3年

イ 調査票の内容を収録した電磁的記録：永年

### (2) 保存責任者

農林水産省大臣官房統計部長

(調査事項)

調査対象品目ごとの以下の数量

- 1 品目別の原料の処理量及び月末在庫
- 2 品目別の油脂（原油）の生産量及び月末在庫
- 3 品目別の油かすの生産量及び月末在庫

(参考) 調査対象品目は次のとおり

品 目	
国産	大豆、なたね・からし、米ぬか、落花生、その他
輸入	大豆、なたね、からし、米ぬか、綿実、サフラワー、ごま、とうもろこし、落花生、ひまわり、パーム、コブラ、パーム核、あまに、ひまし、その他